令 和 8 年 度

農事功績表彰者名簿

令和 8 年 11 月 18 日

公 益 社 団 法 人

大 日 本 農 会

目　　次

		受章者数	頁
農 事 功 労 者			
紫白綬有功章		１名 ……	2
緑白綬有功章（国内）	北海道・東北地域	１０名 ……	3
	関東地域	１０名 ……	6
	北陸地域	５名 ……	9
	東海地域	３名 ……	11
	近畿地域	６名 ……	12
	中国四国地域	５名 ……	14
	九州・沖縄地域	８名 ……	16
緑白綬有功章（国外）		１名 ……	18
緑白綬有功章　小計		４８名	
計		４９名	
農業改良普及功労者			
緑白綬有功章（国内）		４名 ……	19
農業技術開発功労者			
緑白綬有功章（国内）		１名 ……	20
名誉賞状（グループ）（国内）		１団体 ……	20
本 会 功 労 者			
紫白綬有功章（国内）		１名 ……	21
紅白綬有功章（国内）		３名 ……	21
令和８年度農事功績表彰者		**５９名**	
（内訳）			
紫白綬有功章		２名	
緑白綬有功章		５３名	
紅白綬有功章		３名	
名誉賞状（グループ）		１団体	

農　事　功　労　者

紫白綬有功章（国内）　１名

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
伊藤（いとう）　秀雄（ひでお） （69歳） 緑白綬有功章 平成28年度受章	宮城県 登米市	養豚・加工・ 直売経営 （法人）	１　養豚を基に，規模拡大ではなく，ハム・ソーセージ加工，レストラン，直売等による付加価値型農業経営を行い，地域の養豚経営者と協力して「伊達の純粋赤豚」を特産化した。 緑白綬有功章受章後は「伊達の純粋赤豚」の出荷量の変動を抑えるため，県畜産試験場や東北大学との勉強会の開催，「伊達の赤豚会」の組織化による生産者間の技術交流等を行い，出荷変動幅の半減に貢献した。また，出荷規格の厳格化や「一律価格買い取り制度」の導入により，市場への安定供給体制の構築に貢献した。加えて，出荷前における全頭のしゃぶしゃぶ検査を独自に導入し，ブランド価値の維持・向上に貢献した。 このほか，水田で発生するメタンガスの削減に向けて，農研機構やJAXAと連携して実証試験に取り組んでいる。 ２　６次産業化による雇用の創出，地域再発見に向けたイベントの開催等により地域活性化に貢献するとともに，都市農村交流や食農教育にも意欲的に取り組んだ。 緑白綬有功章受章後は，みやぎグリーンツーリズム推進協議会会長として，県内や東北圏にネットワークを構築し，農業農村の「モノ」と「コト」の魅力を発信し，交流人口の大幅な増加に貢献した。また，（公社）宮城県物産振興協会会長として，農業者等の商品開発，販路拡大を支援し，売上増加に貢献した。 このほか，近年では農村の空家を活用して簡易宿泊所を開設し，地域の高齢者雇用の創出にも貢献している。

緑白綬有功章（国内）　４７名

（北海道・東北地域　10名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
那須美由紀 （66歳）	北海道 北見市	酪農経営	1　「牛達が居心地良く，幸せを感じてくれる牧場」を経営理念とし，家族での繋ぎ牛舎経営を展開。繁殖管理や計画的な草地更新等に取り組むとともに，乳質改善大賞を受賞。 2　農業実習生や普及員研修等を受け入れ，農業人材を育成。女性農業者組織を立ち上げて地域振興活動を行うとともに，酪農教育ファームとして小学生に食や酪農の魅力等を発信。
原　　英輔 （72歳）	青森県 むつ市	酪農・乳製品加工販売経営（個人・法人）	1　フリーストール・ミルキングパーラー方式の導入や飼料生産の外部化、酪農ヘルパー利用組合の結成など，先駆的な酪農経営を実践。仲間と乳加工にも取り組み，安定した収益性を確保。 2　飼料生産作業を受託するコントラクター及び酪農ヘルパーの育成に尽力し，地域にゆとりある酪農経営を推進。担い手や指導者の育成，産直市に取り組むなど，地域産業の振興に尽力。
小岩　克宏 （65歳） 小岩かよ子 （68歳）	岩手県 一関市	リンゴ・モモ作経営	1　リンゴの整枝せん定技術を見直し，早期多収と低樹高化・作業性の向上を実現。品種構成の見直しやモモの導入等により収益性を向上。消費者への直接販売も行う等販売ルートを多様化。 2　克宏氏は，研修会の講師等として産地の技術向上をけん引し，県農業農村指導士として活躍。かよ子氏は，地元産直の役員として，学校給食への食材提供等で地産地消と食育を推進。
長坂　信一 （67歳） 長坂亜紀子 （60歳）	岩手県 久慈市	施設ホウレンソウ・菌床シイタケ作経営	1　ヤマセの克服作物としてホウレンソウの雨よけ栽培を導入し，規模を順次拡大して菌床シイタケを組み合わせた効率的経営を実現。家族経営協定の締結により家族内で役割分担を明確化。 2　ホウレンソウ栽培の大規模経営モデルとして県内一の産地をけん引。信一氏は技術指導や新技術の実証等で活躍し，亜紀子氏は直売や食堂への食材提供を通じて地産地消を推進。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
片平　洋之（かたひら　ひろゆき） （72歳）	宮城県 亘理郡 亘理町	リンゴ・水稲作複合経営	1　適正施肥，適期作業の徹底により高品質リンゴを安定生産。わい化栽培による作業効率化とともに，多品種栽培により労働配分適正化と，固定客を中心とした多様な需要への対応を実現。 2　リンゴでは地域の果樹振興組織の中核的役割を担い，技術の底上げをけん引。稲作では機械共同利用組織に参画し，農地維持や農業の発展に貢献。人材育成・食農教育にも活躍。
髙橋　長寿（たかはし　ながとし） （75歳）	秋田県 秋田市	肉用牛肥育・水稲作経営 （法人）	1　高度な肥育技術により全国和牛能力共進会において２位を獲得し，県産牛の知名度向上にも寄与。先進的畜舎を導入し，効率化とアニマルウェルフェアを両立させたシステムを構築。 2　就農希望者の独立支援や若手への技術指導等人材育成に尽力するとともに，稲わらの収集を通じて耕蓄連携を推進。高品質な秋田牛の生産や販売促進活動等を通じてブランドをけん引。
千葉　忠孝（ちば　ちゅうこう） （77歳） 千葉香代子（ちばかよこ） （74歳）	秋田県 大館市	水稲・比内地鶏・いぶりがっこ製造販売複合経営	1　水稲と比内地鶏飼育の複合経営に取り組み，篩い下米給与，悪臭防止，もみ殻と鶏糞の堆肥化による循環型農業を推進。水稲では中苗育成，側条施肥等による低コスト化を確立。 2　忠孝氏はトマトの接木栽培技術や山ウド等の株養成技術を地域に導入・普及したほか，比内地鶏の消費拡大のためイベントを創設。香代子氏はいぶりがっこ製造等で，農福連携を実践。
井上　馨（いのうえ　かおる） （74歳）	山形県 鶴岡市	水稲専作経営 （法人）	1　独自の土づくりや衛星画像を用いた生育診断技術の導入等により，良食味米生産と大規模経営を両立。施設野菜の周年栽培のほか，農産加工などにも取り組み，安定した経営を確立。 2　経営研究グループの設立や県農業士活動等を通じて，地域の農業者の経営管理能力向上や担い手育成に尽力。国内外での販促活動等を通じて，県産ブランド米の認知度向上に貢献。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
須藤　一元（すとう　かずもと） （61歳）	山形県 東根市	オウトウ・リンゴ・モモ作経営	1　オウトウの加温ハウス栽培を先駆的に導入し，栽培技術を独自に確立して高収益な長期出荷経営モデルを実現。加温ハウス栽培組合の長として栽培技術やブランド力を向上。 2　大規模な雇用を創出するとともに，長年にわたる研修生や農業体験の受入れ等により，担い手育成に大きく貢献。観光果樹園の運営等を通じ，産地ブランドや農業の魅力発信に貢献。
鈴木　光一（すずき　こういち） （64歳）	福島県 郡山市	露地野菜・野菜苗・水稲作経営	1　野菜の多品目多品種経営に取り組むとともに，「郡山ブランド野菜協議会」を設立して活動。自身の直売所で販売する他，県内外のレストラン，飲食店等約80店舗に契約販売。 2　農業体験や研修生を幅広く受け入れるとともに，県指導農業士会会長や全国会長を務め，県内外で担い手育成に尽力。野菜に関する多数の研修会講師や出版活動等でも活躍。

（関東地域　10名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
伊藤　健 （67歳）	茨城県 鉾田市	施設トマト 専作経営 （法人）	1　トマト専作経営に先駆的に環境制御装置を導入し，県標準の約２倍の単収を実現。独自の代掻き還元型太陽熱土壌消毒により土壌病害を抑制するなど，化学農薬・肥料の使用を削減。 2　就農アドバイザー及び県農業経営士に就任し，独立就農希望者を受け入れて指導するなど，担い手確保・育成に貢献。ハウスの強靭化技術やICT等先進技術の地域普及にも貢献。
有本　孝之 （71歳）	栃木県 那須郡 那須町	水稲専作経営 （法人）	1　地域稲作の生産性向上に向け技術の習得に熱心に取り組み，ほ場管理ソフトを活用した農業を実践し地域へ普及。度重なる災害等においても持ち前の行動力で地域農業の復興に貢献。 2　稲作研究会会長を長きにわたり務め，地元産米の生産性向上や認知度向上に尽力。地域の特徴である耕畜連携に積極的に取り組む。多くの実習生を受け入れ，後継者の確保・育成に貢献。
駒場　久 （76歳）	栃木県 宇都宮市	酪農経営	1　牛群検定を活用して乳牛改良や生乳品質の向上を進め，優れた成果をあげている。飼料生産の共同化や牛舎内環境の改善により，作業の効率化，生産性向上を進め，経営基盤を強化。 2　先進技術の導入や牛群検定の普及を通じて地域酪農の発展をけん引。研修生の受入れを通じた酪農界を担う人材の育成，酪農への理解促進等に取り組み，地域農業の維持・発展に貢献。
小川　恵弘 （72歳）	群馬県 伊勢崎市	和牛繁殖経営 （法人）	1　ドナー牛の導入や計画的な優良雌牛への更新等により，生産する子牛の品質を向上。自家生産粗飼料に加え，耕種農家から収集した稲わら・麦わらや稲WCSを近隣の畜産農家にも供給。 2　酪農経営から和牛繁殖経営に転換し，地域一体となり和牛繁殖産地を構築。県農業経営士として担い手育成活動で活躍するとともに，農業者と商工関係者及び消費者との交流を促進。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
石原　喜平 （72歳）	埼玉県 熊谷市	水稲・小麦・二条大麦作経営 （法人）	1　地域の若手農家５人で設立した機械利用組合が発展して法人化。耕畜連携への取組や副産物の販売などで経営拡大，近年はICTによる省力化も実施し，200ha規模まで拡大。 2　法人化の先駆けとして地域をけん引。循環型農業を実践するほか，水稲苗生産や広域農薬防除等多様な受託で地域を支え，研修受入れ等で担い手を育成し，地域の中心経営体として貢献。
奥野　政義 （74歳） 奥野　栄子 （75歳）	千葉県 袖ケ浦市	酪農経営	1　乳量10,000kg/頭・年を安定確保。自給飼料の生産基盤を強化して高品質乳を生産し，先進技術を活用して省力化を実現。チーズケーキの加工・販売を展開する等経営を多角化。 2　政義氏は、酪農協役員等として酪農を振興し生産基盤強化をけん引。県指導農業士として担い手育成に尽力。栄子氏は、牛乳の加工・直売を通じて女性活動や地産地消活動を推進。
菊池　寛 （77歳）	東京都 八丈島 八丈町	観葉鉢物専作経営	1　八丈島において，大型観葉鉢物専作の効率的な経営を確立。自然樹形のシェフレラ類やフィカス類を経営の主軸とした，他者に真似できない個性的で高品質な鉢物生産を展開。 2　ＪＡ理事や農業委員会会長，生産部会長等の要職を務め，地域農業をけん引。新種苗・新技術の導入等により鉢物生産農家の技術力向上に貢献するとともに，後進の育成にも尽力。
荒井　新吾 （65歳）	神奈川県 伊勢原市	酪農経営 （法人）	1　飼料の共同作業組織を設立して自給飼料生産を拡大し，排せつ物処理施設を整備。牛群改良と経営の効率化を進め，乳質・乳量は県内トップ水準を維持し，後継牛確保と副収入を実現。 2　畜産関係団体の要職を歴任し，経営課題の解決や県内酪農団体の統合を実現。「いせはら地ミルク」を商品化して地産地消を推進するとともに，消費者との交流を図り地域活性化に貢献。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
仲田（なかだ）　光則（みつのり） （75歳）	山梨県 南都留郡 富士河口湖町	酪農経営	1　牛群検定等を活用した改良を通じて優良後継牛の生産技術を確立するとともに，自給飼料生産基盤を拡大。搾乳ロボットを導入しアニマルウェルフェアに配慮した飼養管理を実践。 2　県酪農業協同組合理事として運営に携わり，生乳の集荷・流通の円滑化に尽力。自給飼料生産の拡大や資源循環型酪農の推進，担い手の育成に尽力し，地域酪農の経営基盤を強化。
松下（まつした）　芳春（よしはる） （71歳）	静岡県 掛川市	茶専作経営 （法人）	1　有機栽培に先駆的に取り組み，高品質な有機茶生産技術を確立。欧米を中心に抹茶を輸出し，海外からも高い評価を受ける。またカフェ経営や商品開発を通じて茶文化の普及に貢献。 2　先進的な有機茶生産者として市の環境保全型農業生産推進会代表や県農業経営士を務め，地域農業をけん引し県農業の発展に寄与。全国から研修生を受け入れ，国内有機茶栽培をけん引。

（北陸地域　５名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
金井　和行（かないかずゆき） （66歳）	新潟県 上越市	水稲・野菜作経営 （法人）	1　作業受託や基盤整備を契機に稲作の規模拡大や経営の効率化を進め，大規模稲作経営を確立。施設トマトやエダマメを導入して収益を確保し，多雪地帯において周年雇用を実現。 2　県指導農業士として新規就農者支援に尽力。ＪＡえだまめ部会長として水田におけるエダマメのブロックローテーションを推進し，地域の水田の収益性を向上。耕作放棄地対策でも活躍。
渡辺　昇平（わたなべしょうへい） （78歳）	新潟県 東蒲原郡 阿賀町	肉用牛繁殖・肥育経営	1　養豚経営から肉用牛経営に転換し，自給飼料生産を拡大して去勢子牛販売と雌牛肥育販売を組み合わせた経営体系を確立。積極的な技術改善により県内トップクラスの成績を維持。 2　県指導農業士として貢献するとともに，和牛改良組合組合長として和牛改良，飼養管理技術の向上に貢献。和牛の魅力発信で地域活性化に取り組むとともに，農業委員としても貢献。
宮田　好一（みやたよしかず） （79歳）	富山県 富山市	水稲・大麦・ソバ作経営 （法人）	1　中山間地域の黒瀬谷地区の大部分を担う大規模な法人経営を確立。水稲品種毎の団地化や標高差を活かした作業の効率化，園芸作物導入，スマート農業の推進などで営農の高度化に寄与。 2　農業委員等として農地集積，遊休農地解消，新規就農支援等を推進。「富富富」のブランド化や獣害対策，食農教育，都市農村交流にも尽力し，中山間地域農業の振興に大きく貢献。
大田　昇（おおたのぼる） （78歳）	石川県 かほく市	ブドウ・ネギ・水稲作経営 （個人・法人）	1　ブドウ品種を「デラウェア」に集約して所得を向上させるとともに，生産組合長としても販売を強化して商品価値を向上。また，新品種「ルビーロマン」の栽培技術の確立に尽力。 2　「ルビーロマン研究会」初代会長として産地をまとめ，出荷基準の制定や販路開拓でブランド化を主導。また，地域のほ場整備を進め，共同作業を通じて地域農業の強化にも大きく貢献。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
片岸（かたぎし）　敬治（けいじ） （74歳）	福井県 勝山市	水稲・大麦・ ソバ作経営	1　圃場条件の悪い中山間地域において，効率的な土地利用を行い新品種・新技術・スマート農機等を積極的に導入。農地の利用集積を進め，地域のモデルとなる大規模経営を確立。 2　認定農業者，県指導農業士，農家組合長として農地を維持し耕作放棄地の発生を防止。若手農業者の人材育成や農村環境保全活動に尽力し，持続的な地域農業の発展に貢献。

（東海地域　３名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
佐伯　薫（71歳） 佐伯美智代（64歳）	岐阜県 加茂郡 白川町	施設夏秋トマト･水稲作経営	1　夏秋トマト専作経営を確立し，部会長として産地の技術向上に取り組み産地をけん引。有機農業に取り組みオーガニックビレッジ宣言に貢献するとともに，家族経営協定を先駆的に導入。 2　薫氏は，新規就農者の育成，有機農業の推進，夏秋トマト産地の振興に尽力。美智代氏は，農業委員や県女性農業経営アドバイザー等数々の役職を歴任し，女性農業者の活躍を推進。
木村　治彦（67歳）	愛知県 あま市	花き（鉢物）専作経営	1　ベゴニア類等の多数の品種コレクションを活かしてオンリーワンの商品を展開し，多品種・少量生産を行う。積極的な営業活動により，予約相対率が70％を超える経営を確立。 2　若手鉢物生産者組織を設立するとともに，グループによる販売促進活動を行うことにより若手農業者の活動促進に尽力。研究開発独法との共同研究を推進し，新品種育成にも貢献。
小林　和夫（65歳） 小林　淳子（68歳）	三重県 亀山市	酪農経営（法人）	1　牛群検定成績に基づく牛群改良と飼養管理技術の継続的な改善により，高品質牛乳の安定生産を実現。計画的な施設整備と作業効率化を進め，エコフィードの活用等耕畜連携を推進。 2　和夫氏は，県指導農業士として担い手育成や，農業委員として農地の集積・集約化に尽力。淳子氏は，県酪農農業協同組合女性部副部長として，県産牛乳の消費拡大等に尽力。

（近畿地域　６名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
脇坂　良平（わきざか　りょうへい） （75歳）	滋賀県 長浜市	水稲・大麦・大豆作経営 （法人）	1　水稲栽培を主体とし，施設と露地での野菜栽培を組み合わせた安定した経営を実践し，地域のモデル経営体を確立。直売所のほか，青果市場にも出荷し販売ルートの多様化を図った。 2　県指導農業士として研修生の受入れや新規就農者の就農支援に貢献。ＪＡの地区総代として組合員の農業経営の改善にも貢献。直売所で地場産農産物の魅力を発信し地産地消を実践。
須知　猛（しゅうち　たけし） （58歳）	京都府 南丹市	肉用鶏・採卵鶏経営 （法人）	1　就業先での研修により学んだ知識と技術をもとに，高付加価値な鶏肉の生産・加工・販売を一貫して行う経営を構築。卵肉兼用品種による鶏卵の生産・販売にも着手し，経営を展開。 2　畜産関係団体の役員として，技術研修やイベント参加等を通じて団体の発展に尽力。府指導農業士として若手農家の育成を行うとともに，地域特産品の販売強化や循環型農業に取り組む。
古川　伸隆（ふるかわ　のぶたか） （72歳）	大阪府 富田林市	施設ナス・キュウリ・トマト作経営	1　半促成ナスと抑制キュウリの輪作体系を確立し，栽培技術の向上や産地の発展に貢献。新たな品目の導入，直売所を中心とした出荷への移行，観光農園等にも取り組み、経営を発展。 2　地域の農業組織のリーダーとして，農地開発から栽培技術の高度化まで幅広く産地の発展に貢献。担い手の育成に尽力するとともに、農作業体験を通じた子ども達への食育活動にも貢献。
衣笠　愛之（きぬがさ　よしゆき） （65歳）	兵庫県 姫路市	水稲・施設イチゴ・露地野菜作複合経営 （法人）	1　水稲，ソバ，イチゴで環境に配慮した農業を大規模に展開。農商工連携により乾麺・米粉菓子を開発。ドローン，均平用ブルドーザーの利用などスマート農業技術を地域に先駆けて導入。 2　就農希望者を研修生として受け入れ，12名が就農。県内若手農家で構成する「兵庫大地の会」を設立し，リーダーとして資材の共同購入，農産物の共同出荷，商工会議所の連携を実現。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
吉田（よしだ）　義一（よしかず） （75歳）	奈良県 五條市	カキ・ウメ作経営	1　複数品種のカキの導入により作期を分散し，ウメを組み合わせた経営モデルを確立。園内道の整備や低樹高化等作業性の向上に徹底して取り組み，ゆとりをもった大規模果樹経営を実践。 2　大産地において柿部会の部会長等の要職を務め，産地ブランドの確立・強化に尽力。土地改良区副理事長として，給水スタンドの設置を進めるなど，産地全体の生産性向上に貢献。
岡室（おかむろ）　孝明（たかあき） （63歳）	和歌山県 海南市	カンキツ専作経営	1　貯蔵ミカン中心のカンキツ経営を継承し，いち早く家族経営協定を締結。園地の改植・品種構成の見直し，園内道の整備等により省力・安定生産を進め，直販を拡大して経営を安定化。 2　県オリジナル品種の導入をはじめ園地改良や貯蔵技術の普及を推進し，産地の発展に貢献。農業の担い手育成に尽力するとともに，石垣の保全など地域農業の活性化にも大きく貢献。

（中国四国地域　５名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
梶岡　泰士（かじおか　たいじ） （66歳）	岡山県 真庭市	茶専作経営 （法人）	1　乗用型摘採機の早期導入や園地の集約により，省力化と規模拡大を推進。多品種生産による労働分散等で生産性を上位。栽培期間中に農薬を使用しない茶葉生産に取り組み販路を拡大。 2　新品種・新技術の導入，商品開発・ＰＲ活動を通じて生産性向上とブランド化に取り組み，地域農業の持続的発展をけん引。また，地域のイベントに積極的に参画し，地域活性化に貢献。
原田　悟（はらだ　さとる） （73歳）	広島県 尾道市	カンキツ専作経営	1　温州ミカンからネーブルへの大規模更新を皮切りに,品種更新,多品種栽培に積極的に取り組む。ほ場整備事業にも積極的に取り組み,果樹園の耕作放棄の防止に貢献。 2　県指導農業士として,視察研修等を企画し仲間の交流を進めるほか,長年研修生や農業体験の受入れを行う。生産販売委員やＪＡ理事として,「せとだレモン」の振興に尽力。
林　宏一（はやし　こういち） （65歳）	徳島県 阿波市	水稲・施設イチゴ作複合経営	1　イチゴの高設栽培やデータ駆動型栽培を地域に先駆けて導入。イチゴでは市場調査に基づく高糖度品種，水稲は高温耐性品種を率先して導入。いずれも栽培データを開示して普及を促進。 2　農大生の研修受入れ，遊休ハウス確保の調整，栽培技術の開示等，新規就農者支援に取り組む。ＪＡ苺部会長として規格外の大果を利用して新ブランドを創出し，産地の収益向上に貢献。
三原　典子（みはら　のりこ） （77歳）	香川県 丸亀市	水稲・麦作経営	1　農作業受託や農地の集積を進め，大型機械を導入して省力化・効率化を図り，米麦経営を確立。県育成水稲品種「おいでまい」の栽培に取り組み，安定生産技術の確立と普及に尽力。 2　農業委員，県農業士，ＪＡ女性部長等を歴任し，女性の経営参画と女性委員の登用拡大に寄与。各種審議会での提言など幅広く活動し，地域農業の振興と男女共同参画の推進に貢献。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
角川由加子（すみかわゆかこ） （68歳）	愛媛県 四国中央市	養豚一貫経営 （法人）	1　エコフィードの活用やデジタル管理の導入で養豚技術を進化させ，高品質豚肉を生産。加工品の製造・直売も行い，効率性と品質を両立させた養豚大規模多角経営モデルを実現。 2　高品質な豚肉を生産する先進的飼養技術や資源循環型農業を推進し，地域養豚の生産性向上に貢献。女性活躍や地産地消の推進，担い手育成等にも尽力し，地域活性化に貢献。

（九州・沖縄地域　８名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
安田　克徳（やすだ　かつのり） （69歳）	福岡県 宮若市	花木・切り枝作経営 （法人）	1　中山間地において規模拡大を進め，花木・切り枝専作経営を行う農業法人を設立。多品目生産と受注出荷，加温施設の利用，花き工芸品の製造・出荷等により，周年出荷体制を確立。 2　県花卉農業協同組合理事として，生産技術と市場評価向上に尽力。国や県の職員研修を受け入れるとともに，県指導農業士として後継者の育成や地域農業の発展に大きく貢献。
三根由紀子（みねゆきこ） （68歳）	佐賀県 嬉野市	茶専作経営	1　規模拡大と機械化を図り，省力化を実現。優良品種の導入により摘採期を分散。良質茶生産で高評価を得て，販路開拓，小売販売に注力し，経営の多角化により経営基盤を強化。 2　幾多の活動を通して女性の経営参画を推進。県女性農村アドバイザーや県農業士として女性農業者の交流・育成，新規就農者支援に尽力し，地域の女性活躍をけん引。
重元　茂（しげもと　しげる） （73歳）	熊本県 宇土市	施設キュウリ・イチゴ・水稲作経営 （法人）	1　経済環境や農業環境の変化に合わせて，タイムリーに栽培品目を見直して栽培技術を確立。現在はキュウリの周年供給を柱とした大規模施設園芸経営を行い，観光イチゴ園も展開。 2　平坦地のほ場と高冷地のほ場を活用したキュウリの周年供給体制を確立し，地域の若手農業者にも波及。いち早く技能実習生を取り入れた経営を提示する等地域農業の振興に貢献。
松本　繁喜（まつもと　しげき） （76歳） 松本香代子（まつもとかよこ） （72歳）	熊本県 天草郡 苓北町	カンキツ専作経営	1　繁喜氏は「完熟袋掛けみかん」の栽培技術を開発・普及し，高単価で販売するブランド産地を育成。香代子氏は国の審議会委員や自家農園カンキツを用いた６次産業化の取組に貢献。 2　夫妻は「完熟袋掛けみかん」のブランド化をけん引するとともに，環境保全型農業を推進。県指導農業士やＪＡ役員としても活躍し，加工品の製造販売等により６次産業化にも貢献。

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
増田　徳義 （69歳）	大分県 速見郡 日出町	養豚一貫経営 （法人）	1　環境に配慮した養豚を行うとともに，預託導入により経営を安定化。豚肉直売所を開設し，ふるさと納税の返礼品にも選定。飼料用米を給与し，県のブランド豚として販売。 2　各種団体の要職や県指導農業士を務め，農業経営者の組織化や新規就農者支援に尽力。県養豚協会の副会長として防疫や消費拡大，食育に貢献するとともに，雇用型経営のモデルを構築。
古屋　修市 （69歳） 古屋　良子 （69歳）	宮崎県 串間市	カンキツ専作経営	1　樹上で完熟させる「完熟きんかん」の栽培技術を夫婦二人三脚で確立。先駆的な挑戦と技術の県内普及を通じて，県果樹農業の発展と「みやざきブランド」の礎を確立。 2　「完熟きんかん」の優良系統穂木の供給や技術共有を通じ，産地を維持しブランドの礎を築く。また，担い手育成や加工品製造による６次産業化の推進等により，地域農業の発展に貢献。
弟子丸宗一 （76歳） 弟子丸和子 （77歳）	鹿児島県 鹿児島市	施設コマツナ・ニラ作経営 （法人）	1　施設を導入して軟弱野菜を周年栽培するとともに，露地野菜を組み合わせて地域のモデル経営を確立。地域で初の家族経営協定を締結し，経営を法人化するなど，農業経営を発展。 2　宗一氏は，野菜振興会長として野菜の産地化に尽力。夫妻で物産館設置に尽力し，地産地消の核を担う。宗一氏は県指導農業士として，和子氏は女性農業経営士として地域農業をけん引。
上原　俊一 （78歳）	沖縄県 南城市	マンゴー専作経営	1　ミバエ類根絶を契機にサトウキビ栽培からマンゴーを中心とした熱帯果樹栽培へと転換。パイプハウスを自作してマンゴー栽培を始め，補助事業等も活用して経営規模を拡大。 2　地域のマンゴー販売体制及び栽培体制の構築に貢献。また，マンゴーの低樹高化を推進するとともに，県指導農業士として技術指導を行う等，地域農業の振興・発展に大きく寄与。

緑白綬有功章（国外）　１名

（北米加州支会　　１名）

氏　　名	住　　所	経営の特徴	表　彰　事　由
メアリー 石原（いしはら） スワントン（59歳）	San Gabriel カリフォルニア州	苗木・観賞用植物の生産・小売	1967年，米国生まれ（日系２世：父方が京都府出身）。1981年から，父が経営する苗木，観賞用植物の生産・販売を行うSGNF社に勤務し，現在は社長を務める。22名の従業員を率い，南カリフォルニアで最大規模かつ最も多様な小売苗木園を経営。観葉植物のパキラ・アクアティカを南カリフォルニアに導入するとともに，ミケリア・チャンパカ（金香木）の大規模な繁殖にも成功している。 サンマリーノ・ガーデンクラブ理事をはじめ多数の団体の役員・会員・サポーターとして地域社会に貢献。国際農業者交流協会の受入農場として日本からの研修生を受け入れるなど，日米交流にも貢献している。

農業改良普及功労者

（一般社団法人　全国農業改良普及支援協会推薦）

緑白綬有功章（国内）　４名

氏　名	住　所	表　彰　事　由
髙橋　利夫（たかはし　としお） （76歳）	宮城県	畜産担当普及員として，公共営放牧場の放牧成績の改善や畜産経営者の育成に尽力するとともに，地域振興担当普及員として，集落の合意形成による集団転作の導入や集落営農組織の育成に尽力した。畜産担当専門技術員として，畜種毎の指導方向の解説書を企画，編集，発行し，若手普及員の資質向上に貢献した。退職後は，原発事故で汚染された自給飼料の適正管理の指導等に尽力するとともに，普及活動で培ったスキルを活かし，津波で壊滅的な被害を受けた地域において地権者の意向確認や営農計画の作成など，農地復興業務に貢献している。
大渕　光一（おおぶち　こういち） （70歳）	山形県	稲作担当普及員として，育苗コンクールの開催による苗質改善，土壌の断面調査による土づくりや施肥設計の改善，後に県の稲作指針にも採用されることとなる深水管理による生育調整技術の体系化と普及，大型機械実演会の開催等による大区画ほ場における栽培技術体系の普及，全国初となる葉色診断による良食味米仕分け集荷技術の確立と普及等に尽力した。また，農業者大学校や試験場において，農業者や農業技術者の育成に貢献するとともに，退職後は，地元育成の水稲品種を用いた日本酒造りの企画・提案・商品化に尽力している。
藤原　明康（ふじわら　あきやす） （77歳）	鳥取県	果樹担当普及員として，冊子「梨せん定の手引き」の作成と篤農家の側枝づくりを幻灯機で映写しつつ行う普及活動，水田への果樹導入を勧める「果樹適正導入マップ」と「水田果樹栽培マニュアル」の作成と普及に尽力した。果樹担当専門技術員として，ナシ新品種の果肉障害(みつ症)の軽減策の確立と普及，冊子「猛暑を克服した大玉園の栽培管理」の作成，冊子「写真で見る高品質・多収栽培を実現した稲村清臣氏の梨せん定の秘訣」の発行等，果樹振興に貢献した。また，普及所長，農業大学校校長，県普及職員協議会会長として人材育成に貢献した。
有吉　俊明（ありよし　としあき） （72歳）	岡山県	果樹担当普及員として，ブドウ品種「マスカット・オブ・アレキサンドリア」の早期加温栽培や根域制限栽培技術の確立，モモの白鳳・白桃系の優良品種への転換推進等に尽力した。果樹担当専門技術員として，プロジェクト課題「アレキの省力小房づくり」による省力化・低コスト化の推進，「ピオーネ」の品質向上や省力栽培技術の現地実証，「高糖度もも生産のための栽培管理指標」の策定等に尽力した。また，普及所長や県の農業普及総括，県普及職員協議会会長等として活躍し，退職後は農業団体の技術講師として農業振興に貢献している。

農業技術開発功労者

（公益社団法人　農林水産・食品産業技術振興協会推薦）

緑白綬有功章（国内）　１名

氏　　名	住　所	表　彰　事　由
小松（こまつ）　宏光（ひろみつ） （66歳） 元　長野県果樹試験場場長 令和元年度農業技術功労者表彰受賞	長野県	県果樹試験場において，リンゴの中生品種「シナノスイート」や「シナノゴールド」をはじめ９品種の育成に携わった。「シナノスイート」は13道県で960ha，「シナノゴールド」は11道県で866ha栽培されており，全国で導入が進んでいるほか，交雑親として研究機関や民間育種家に利用されている。 DNAマーカーを活用したリンゴ育種に関する研究成果のうち，Ｓ遺伝子解析に基づく交雑不和合性の解明と花粉の伝搬距離の推定は，リンゴ育種の基盤技術として定着するとともに，生産現場で広く活用されている。また，Ｓ遺伝子と連鎖した新たな赤果肉遺伝子を見出し，赤果肉リンゴの効率的な育種法を開発し，育種現場で活用されている。

名誉賞状（グループ）（国内）　１団体

氏　　名	住　所	表　彰　事　由
カゴメ株式会社グローバル・アグリ・リサーチ＆ビジネスセンター 令和３年度民間部門農林水産研究開発功績者表彰 農林水産大臣賞		遺伝子マーカー技術を活用し，トマト野生種が保有するジャガイモシストセンチュウに対する抵抗性遺伝子を加工用トマト品種に付与し，ジャガイモシストセンチュウ抵抗性と密度低減効果を有する世界初の加工用トマト実用品種「KGM191」を開発。本品種は，栽培特性や収量性，品質などは従来の加工トマト実用品種と同様であり，2025年に品種登録され，北海道の加工用トマト栽培面積の47％に普及している。 また，ジャガイモシロシストセンチュウ対抗植物用品種「KGM201」を開発し，2025年に品種登録されている。2023年から国のジャガイモシロシストセンチュウ緊急防除事業において対抗植物として正式に採用され，活用されている。

カゴメ株式会社グローバル・アグリ・リサーチ＆ビジネスセンター
農業技術統合研究開発部 主任
松下（まつした）　航（わたる）
（37歳）

カゴメ株式会社グローバル・アグリ・リサーチ＆ビジネスセンター
農業技術統合研究開発部 シニアエキスパート
山岡（やまおか）　浩一（ひろかず）
（61歳）

本　会　功　労　者

紫白綬有功章（国内）　１名

氏　　名	住　所	表　彰　事　由
伊藤　義夫（いとう　よしお） （75歳）	北海道	本会に対する功績特に顕著なるを認め頭書の有功章を贈りその功労を表彰（業務活動推進）

紅白綬有功章（国内）　３名

氏　　名	住　所	表　彰　事　由
佐々木和博（ささき　かずひろ） （75歳）	岩手県	本会に対する功績顕著なるを認め頭書の有功章を贈りその功労を表彰（業務活動推進）
佐々木昭博（ささき　あきひろ） （74歳）	東京都	本会に対する功績顕著なるを認め頭書の有功章を贈りその功労を表彰（業務活動推進）
夏秋　啓子（なつあき　けいこ） （72歳）	東京都	本会に対する功績顕著なるを認め頭書の有功章を贈りその功労を表彰（業務活動推進）

農事功労者経営類型別一覧（国内）

区分	部門	都道府県	市町村	氏　名	経営の特徴	掲載頁
紫白綬		宮城県	登米市	伊藤　秀雄	養豚・加工・直売経営（法人）	2
緑白綬	農産	山形県	鶴岡市	井上　馨	水稲専作経営（法人）	4
緑白綬	農産	栃木県	那須郡 那須町	有本　孝之	水稲専作経営（法人）	6
緑白綬	農産	埼玉県	熊谷市	石原　喜平	水稲・小麦・二条大麦作経営（法人）	7
緑白綬	農産	新潟県	上越市	金井　和行	水稲・野菜作経営（法人）	9
緑白綬	農産	富山県	富山市	宮田　好一	水稲・大麦・ソバ作経営（法人）	9
緑白綬	農産	福井県	勝山市	片岸　敬治	水稲・大麦・ソバ作経営	10
緑白綬	農産	滋賀県	長浜市	脇坂　良平	水稲・大麦・大豆作経営（法人）	12
緑白綬	農産	香川県	丸亀市	三原　典子	水稲・麦作経営	14
緑白綬	特産	静岡県	掛川市	松下　芳春	茶専作経営（法人）	8
緑白綬	特産	岡山県	真庭市	梶岡　泰士	茶専作経営（法人）	14
緑白綬	特産	佐賀県	嬉野市	三根 由紀子	茶専作経営	16
緑白綬	野菜	岩手県	久慈市	長坂　信一 長坂 亜紀子	施設ホウレンソウ・菌床シイタケ作経営	3
緑白綬	野菜	福島県	郡山市	鈴木　光一	露地野菜・野菜苗・水稲作経営	5
緑白綬	野菜	茨城県	鉾田市	伊藤　健	施設トマト専作経営（法人）	6
緑白綬	野菜	岐阜県	加茂郡 白川町	佐伯　薫 佐伯 美智代	施設夏秋トマト・水稲作経営	11
緑白綬	野菜	大阪府	富田林市	古川　伸隆	施設ナス・キュウリ・トマト作経営	12
緑白綬	野菜	熊本県	宇土市	重元　茂	施設キュウリ・イチゴ・水稲作経営（法人）	16
緑白綬	野菜	鹿児島県	鹿児島市	弟子丸 宗一 弟子丸 和子	施設コマツナ・ニラ作経営（法人）	17
緑白綬	果樹	岩手県	一関市	小岩　克宏 小岩 かよ子	リンゴ・モモ作経営	3
緑白綬	果樹	山形県	東根市	須藤　一元	オウトウ・リンゴ・モモ作経営	5
緑白綬	果樹	石川県	かほく市	大田　昇	ブドウ・ネギ・水稲作経営（個人・法人）	9
緑白綬	果樹	奈良県	五條市	吉田　義一	カキ・ウメ作経営	13
緑白綬	果樹	和歌山県	海南市	岡室　孝明	カンキツ専作経営	13

区分	部門	都道府県	市町村	氏　　名	経営の特徴	掲載頁
緑白綬	果樹	広島県	尾道市	原田　　悟	カンキツ専作経営	14
緑白綬	果樹	熊本県	天草郡 苓北町	松本　繁喜 松本 香代子	カンキツ専作経営	16
緑白綬	果樹	宮崎県	串間市	古屋　修市 古屋　良子	カンキツ専作経営	17
緑白綬	果樹	沖縄県	南城市	上原　俊一	マンゴー専作経営	17
緑白綬	花き	東京都	八丈島 八丈町	菊池　　寛	観葉鉢物専作経営	7
緑白綬	花き	愛知県	あま市	木村　治彦	花き（鉢物）専作経営	11
緑白綬	花き	福岡県	宮若市	安田　克徳	花木・切り枝作経営（法人）	16
緑白綬	畜産	北海道	北見市	那須 美由紀	酪農経営	3
緑白綬	畜産	青森県	むつ市	原　　英輔	酪農・乳製品加工販売経営 （個人・法人）	3
緑白綬	畜産	秋田県	秋田市	髙橋　長寿	肉用牛肥育・水稲作経営 （法人）	4
緑白綬	畜産	栃木県	宇都宮市	駒場　　久	酪農経営	6
緑白綬	畜産	群馬県	伊勢崎市	小川　惠弘	和牛繁殖経営（法人）	6
緑白綬	畜産	千葉県	袖ヶ浦市	奥野　政義 奥野　栄子	酪農経営	7
緑白綬	畜産	神奈川県	伊勢原市	荒井　新吾	酪農経営（法人）	7
緑白綬	畜産	山梨県	南都留郡 富士河口湖町	仲田　光則	酪農経営	8
緑白綬	畜産	新潟県	東蒲原郡 阿賀町	渡辺　昇平	肉用牛繁殖・肥育経営	9
緑白綬	畜産	三重県	亀山市	小林　和夫 小林　淳子	酪農経営（法人）	11
緑白綬	畜産	京都府	南丹市	須知　　猛	肉用鶏・採卵鶏経営（法人）	12
緑白綬	畜産	愛媛県	四国中央市	角川 由加子	養豚一貫経営（法人）	15
緑白綬	畜産	大分県	速見郡 日出町	増田　徳義	養豚一貫経営（法人）	17
緑白綬	複合	宮城県	亘理郡 亘理町	片平　洋之	リンゴ・水稲作複合経営	4
緑白綬	複合	秋田県	大館市	千葉　忠孝 千葉 香代子	水稲・比内地鶏・いぶりがっこ 製造販売複合経営	4
緑白綬	複合	兵庫県	姫路市	衣笠　愛之	水稲・施設イチゴ・露地野菜作 複合経営（法人）	12
緑白綬	複合	徳島県	阿波市	林　　宏一	水稲・施設イチゴ作複合経営	14

公益社団法人　大 日 本 農 会

〒100-0011　東京都千代田区内幸町１－２－１
日土地内幸町ビル２階
電　話　０３－３５８４－６７３９
ＦＡＸ　０３－３５２８－８１４０